

第 70 回日本泌尿器科学会中部総会

ダイバーシティー企画「コロナのある時？ない時！泌尿器科医の新しい働き方のすすめ」開催報告

2020 年 1 月より始まった COVID-19 感染症の流行により、働く人々の生活様式も新しいものになり、また、病院での対応も短期間でめまぐるしく変化しました。そんな中、泌尿器科医の仕事や生活はいったいどのような影響を受けたのか、COVID-19 流行で外出自粛のさなかに企画された泌尿器科医対象 COVID-19 アンケートの結果を「COVID-19 感染拡大に伴う影響調査アンケート結果報告」と題して、札幌医科大学泌尿器科の西田幸代先生にご報告いただきました。同時に、札幌医大でおこなわれた調査結果も供覧いただきました。COVID-19 によって、家事や育児の負担の大部分が女性医師にかかっているという結果から、病院内での家事・育児サポートの在り方の再検討が必要ではないかと問題提起されたのは印象的でした。また、『流しのナレッジブローカー』の異名を持つ中尾将志先生に「オンラインコミュニケーションの事例から考える今からの働き方」と題して、産休、育休、病気療養、介護休、COVID-19 による自粛、自宅安静など、エッセンシャルワーカーといえど、仕事場にいけない状況が隣り合わせにある昨今、明日から使えるオンラインコミュニケーションについてお話しいただきました。明日から使える 100 のポイントをお示しいただき、話すスピードは普段の 8 割のスピードに、リアクションはオーバーに、など具体的にオンラインで気を付けること、などのポイントに関して、スライドをお示しいただきました。

<https://speakerdeck.com/masashinakao/onrainkomiyunikesiyonpointo100xuan?slide=13>

さらに、新しい時代のチーム育成の方法まで話は展開し、とにかく細かなことも報告できる SNS の利用、カリスマタイプのリーダーではなく、メンバーを支援していくというサーバントリーダーシップの話はこれからの医療、働き方への大きなヒントとなったかと思われました。ますます進む学会、研究会のオンライン化に非常に参考になったという反応が多くあり、今後もシリーズ化したいコンテンツであったと思われました。